

八丈方言談話資料 2 中之郷方言

金田 章 宏

はじめに

八丈方言は、日本語諸方言のなかで、文法上きわめて特殊な位置をしめている。

語形の面では、奈良時代の東国方言の特徴である、動詞のオ連体形、形容詞のケ連体形、推量のナモなどのほか、形容詞語幹のはばひろい用法がみられる。また、打消しのズ以前にさかのぼる否定形式が、中之郷をふくむ坂上地区などではいまでも使用されている。

構文の面では、疑問と強調の係り結びをのこし、連用形にいくつかの終止用法も見られし、「筈に結う」のような結果のむすびつきが多用されるなど、連語論の点でも古風な側面を数多くのこしている。

中之郷方言は、八丈島旧5カ村のひとつとして、青ヶ島方言とともに八丈方言のなかに位置付けられる。八丈方言は、坂下とよばれる旧2カ村（大賀郷・三根）がひとつのまとまりをつくり、坂上の旧3カ村は中之郷・樅立地区と末吉地区とにわけられる。これに青ヶ島（村。青ヶ島方言）をくわえて、八丈方言を4地区に下位区分する。1)～3)という順序は、大坂トンネルが開通する以前のルートにそったもので、方言的な特徴も概略この順序でましていくとみてよい。発音についていえば、大賀郷が最も中央語の影響をうけているのに対して、樅立が独特の発声法や二重母音など、きわだった特徴をもっている、といふように。

- 1) 大賀郷・三根地区
- 2) 末吉地区
- 3) 中之郷・樅立地区
- 4) 青ヶ島地区

文法の面では、各地区ともわずかな違いがあるとはいえ、青ヶ島地区をのぞけば、それほどおおきな差はみられない。しかし、音声の面ではかなりの違いがみられ、それが各地区の方言の基本的な違いとして意識されている。なかでも特徴的なのは、おもにさまざまな母音の連續が融合してできた長い母音（長母音と二重母音）のあらわれ方と、一部の子音の口蓋化のありなしである（概略は金田1993aを参照）。

この資料について

録音：上村幸雄 1970.3.12.

話者：沖山べん（1880-1972）（略称：べん）、菊池なぎよし（1880-1974）（略称：なぎ）

　　沖山しづ子（1901-1994）（略称：しづ子）、山下文司（1926-）（略称：文司）

この資料は、1970年に当時国立国語研究所の方言研究室長だった上村幸雄氏が中之郷地区で録音したものを、上村氏の許可をえて、金田が文字化し訳と注をしたものであ

る。このときの録音の一部は、大石・上村編1975『方言と標準語』に収録されているが、今回の資料はそれとは別の話者によるものである。ここに掲載したものは、録音全体の約二分の一であるが、のこり二分の一も、おなじころのほかの地区的録音とともに、文字化を予定している。

話者のうち、沖山べん氏と沖山しず子氏は親子である。山下文司氏は進行役のような役割をはたしている。会話の中心は菊池なぎよし氏と沖山べん氏で、沖山べん氏の声は特徴的なのでききわけに問題はないが、菊池なぎよし氏の声は山下しず子氏の声と似ているため、一部のみじかい発話については混同している可能性がある。また、30年ちかくも以前の録音であり、すでに3名の方がなくなっていて、単語の意味や語形について、明確にできなかつたところもある。

文法上の特徴としては、はじめにあげた諸特徴のうち、形容詞語幹の用法と連用形の終止用法以外はすべてこの資料にあらわれている。また、現在では強調の係り結び助辞の、三根におけるカとコーの区別が中之郷ではうしなわれ、どちらもカになっているが、この資料では、一部をのぞいて、カとコアとして明確に区別されている。

表記は特殊な文字や記号を使用しなかつたため、上述の上村1975すでに指摘されている、母音の長短における、「はり」と「ゆるみ」の対立をじゅうぶんに表示できなかつた。中之郷の長い母音には、いつつの長母音、/i:/、/e:/、/a:/、/o:/、/u:/、および、ふたつの二重母音、/ia/、/oa/がある。このうち、/e:/は、音声的にはほとんど/i:/と区別がつかないばあいがある。また、/o:/も、ほとんど/u:/と区別がつかないばあいがある。これが、上村1975のいう、短母音/e/、/o/の「ゆるみ」と、長母音/e:/、/o:/の「はり」の対立である。しかし、口蓋化の対立をもつ子音とくみあわさったばあい、これらの長母音は基本的には口蓋化しない子音とくみあわさり ([ti:] / te:/ 手を、 [tu:] / to:/ 戸を)、口蓋化した子音とくみあわさる /i:/、/u:/とは ([matʃi:] / maci: 町へ、 [kutsu:] / kucu: 靴を) 区別されている。母音自体も、とくに/o:/のはあい、口の構えに特徴がある。したがって、音韻としては、きこえの如何にかかわらず、/e:/、/o:/をたてる必要がある。ただし、この資料での表記は、きこえ方にしたがつたため、ほかの/ia/なども、ea、ja: のように表記している。

以下、おもな地区について長い母音と中央語との対応関係をしるす(具体例は金田1993aを参照)。

三根 末吉 中之郷 中央語

i:	i:	i:	< i, ii, ui, uwi, usi
ei	i:	e:	< ie, ei, ee, ewo, emo, oi, ohi, osi, oe, ohe
a:	a:	a:	< ara
ou	o:	o:	< ou, owo, awo, amo, owo, oho
u:	u:	u:	< uho, uwo, usu
e:	e:	ia	< ai, awe, ame, are, aju
o:	a:	oa	< aa, awa, ao, awo, aro, oa, oha, owa

なお、母音の無声化の記号も付していないが、中之郷は櫻立とはちがって、標準語とほぼおなじ規則にしたがって無声化をおこしている。

上記のとおり、この録音の数年後には、あいついでお二人の話者がなくなられており、その意味でもこの録音はたいへん貴重な記録となっている。当時のテープを大切に保存し、こころよく貸してくださった八丈町の浅沼良次氏、文字化および活字化を快諾してくださった上村幸雄先生に心よりお礼をもうしあげる。また、文字化にあたって、八丈町の山下文司氏、奥山熊雄氏ほかの協力をえた。

なお、この資料もふくめて、金田がこれまでに文字化した青ヶ島方言や、今後文字化を予定しているほかの地区の資料については来年度中にCD化を予定している。

八丈方言の音韻、文法、談話資料等に関しては、以下のものを参照していただきたい。

飯豊毅一1959 「八丈島方言の語法」『国立国語研究所論集1 ことばの研究』

馬瀬良雄1961 「八丈島方言の音韻分析」『国語学』43

奥山熊雄・金田1990 「八丈島三根方言動詞の形態論 アスペクトをめぐって」『国文学解釈と鑑賞』7月号

奥山熊雄・金田1991 「八丈島三根方言動詞の形態論 過去の「き」をもつテンス形式」『国文学解釈と鑑賞』1月号

金田章宏1992 「八丈島の民話と談話」『国文学解釈と鑑賞』7月号

金田章宏1993a 「八丈島方言の音韻（三根地区）」『千葉大学留学生センター雑誌』

金田章宏1993b 「「二重」表示現象をめぐって—八丈島三根方言を例に—」『日本語の格をめぐって』くろしお出版

金田章宏1995 「保科孝一著「八丈島方言」をよみなおす(1)」『千葉大学留学生センター紀要』第1号

金田章宏1996a 「感覚と感情における局面をめぐって」『国文学解釈と鑑賞』1月号

金田章宏1996b 「連用形の終止用法をめぐって」『千葉大学留学生センター紀要』第2号

金田章宏1996c 「八丈方言うちけし動詞の成立をめぐって」『日本語文法の諸問題』ひつじ書房

金田章宏1998a 「待遇表現とやりもらいについてのおぼえがき」『国文学解釈と鑑賞』1月号

金田章宏1998b 『八丈方言談話資料1 青ヶ島方言』千葉大学留学生センター

金田章宏1998c 「現代日本語のなかの係り結び」『月刊言語』7月号

金田章宏1999 「八丈方言から古代語をさぐる」『日本語学』1月号

なぎ : anjo kamara:rute:(1).

アニョ カマラールテー。

べん : neqkoke toki? neqkoke tokinja no:, imoni, sacumani, siodakiN site, soikara, siruniwa, imosiru, sacumasiruteqte no, he:kara mugizju:si:teqte, mugjo cuqte, soikara, woagome:(2) cuqte, woamesiteqte.

ネッコケ トキ? ネッコケ トキニヤ ノー、イモニ、サツマニ、シオダキン シテ、ソイカラ、シリニワ、イモシル、サツマシルテッテ ノ、ヘーカラ ムギジューシーテッテ、ムギヨ ツッテ、ソイカラ、ヲアゴメー ツッテ、ヲアメシテッテ。

なぎ : wora(3) sono, woagome:wa noa, neqqokute (4) sjokunaqkedara.woagome:wa tabenako-Nte.

ワラ ソノ、ヲアゴメーワ ノア、ネッコクテ ショクナッケダラ。ヲアゴメーワ タベンナコンテ。

べん : woagomeNsja:jowa(5) no.

ヲアゴメンシャーヨワ ノ。

しづ子 : curucuruN site, woagomewa umakezja. kamateka jodaNnea(6), sogaNdo: kotowa. muka:sino kotobadeka jodare(7). N:gateka jodaNne:. omaeteNsja: jazuni.

ツルツルン シテ、ヲアゴメワ ウマケジヤ。カムテカ ヨダンネア、ソガンドー コトワ。ムカーシノ コトバデカ ヨダレ。シーガテカ ヨダンネ。オマエテンシャー ヤズニ。

なぎ : N:ga noa, taNgo: oru:ti:(8), taNgo: oqtaru: (9), zibatade cjaNcjaN, noa, zibatade. oru:te:, jamja:(10) detaroazja(11). una(12) kocode, ara kokode, sobade, iqkeNdonaride, soNtokiN, deroga:ni(13), toNmeteni(14) dete, hajaku kigte(15), taNgo: orogaN haiku derogaNteqte asa okite, tokite(16) cucu detaroazja, jamja. sokono otonaride, sogaNsite ...

シーガ ノア、タンゴー オルーティー、タンゴー オッタルー、ジバタデ チャンチャン、ノア、ジバタデ。オルーテー、ヤミヤー デタロアジャ。ウナ ココデ、アラ ココデ、ソバデ、イッケンドナリデ、ソントキン、デロガーニ、トンメテニ デテ、ハヤク キッテ、タンゴー オロガン ハイク デロガンテッテ アサ オキテ、トキテ ツツ デタロアジャ、ヤミヤ。ソコノ オトナリデ、ソガニシテ・・・。

しづ子 : toNmeteN okitete ka jarega. toNmeteN okite.

トンメテン オキテテカ ヤレガ。トンメテン オキテ。

なぎ : toNmeteN okite sa, juru, asa kurake ucini.

トンメテン オキテ サ、ユル、アサ クラケ ウチニ。

しづ子 : maqkurudoa(17) ucini.

マックルドア ウチニ。

なぎ : dete, soikara sacumoa sjoqte kite, orosite, hekara, nabeno harja: irete, siode nirogoaN oqtoqti:, taNgo: oraroazja, zibatade.

デテ、ソイカラ サツモア ショッテ キテ、オロシテ、ヘカラ、ナベノ ハリヤー イレテ、シオデニロゴアン オットッティー、タンゴー オラロアジャ、ジバタデ。

べん : mukasiwa zibatade taNgo: oroazja.

ムカシワ ジバタデ タンゴー オロアジャ。

なぎ : sogaNdoaNte, uno, sono, taNgo: oqtewa, hekara, taNgowa orinagarani, kodomo: oNbusite, kogaNsite sjoqte kogaNsite sita ...

ソガンドアンテ、ウノ、ソノ、タンゴー オッテワ、ヘカラ、タンゴワ オリナガラニ、コドモオンブシテ、コガンシテ ショッテ コガンシテシタ・・・。

べん : N:gawa(18), kodomono aroaga, warja sjezu (19), kodomo ...

シーガワ、コドモノ アロアガ、ワリヤ シェズ、コドモ・・・。

なぎ : omaia naqkeNte sjoinakoN(20), ara sjoqtoqti:, sjoqtoqti: taNgo: oroazja.

オマイア ナッケンテ ショイナコン、アラ ショットッティー、ショットッティー タンゴー オロアジャ。

しづ子 : gomjo sasagi: mikoadaoazja::

ゴミョ ササギー ミコアドアジャ。

なにを食べたかって。

小さいとき？ 小さいときにはね、サトイモに、サツマイモに、塩ゆでにして、それから、汁には、サトイモ汁、サツマイモ汁といってね、それからムギ雑炊といって、ムギについて、それから、粟米について、粟飯といって。

私はその、粟米をはね、小さくて知らないんだよ。粟米をは食べないから。

粟米なんかをはね。

つるつるに（と？）して、粟米はうまいよね。カムというんだよ、そういうことは。むかしのことばでいうんだよ。シーガというんだよ。オマエってなんかいわずに。

おまえがね、タンゴを織りながら、タンゴを織ったろう、地機でちゃんと、ね、地機で。織りながら、ヤマへ行ったじゃない。おまえはここで、わたしはここで、そばで、一軒隣で、そのときに行くよう、あの、朝早く行って、はやく来て、タンゴを織るようにはやく行といって、朝起きて、さそってよく行ったじゃない、ヤマへ。そこのお隣で、そんなふうにして・・・。

朝早く起きて、といったんだよ。朝早く起きて。

朝早く起きてね、夜、朝くらいうちに。

真っ暗なうちに。

行って、それからサツマイモを背負ってきて、おろして、それから、ナベの中へいれて、塩でゆでるように置いてから、タンゴを織ったじゃない、地機で。

むかしは地機でタンゴを織ったよね。

そんなだから、あの、その、タンゴを織っては、それから、タンゴは織りながら、子どもをおんぶして、こんなふうにして背負って、こんなふうにしてした・・・。

おまえのは、子どもがいたが、私はしないし、子ども・・・。

おまえはいないから背負わないけど、私は背負って、背負ってタンゴを織ったんだよね。

薪を（頭にのせて）運びに歩いたもんじゃない。

(1) kamara:ru <kami-ariaru 引用形式のまえは旧終止形。

(2) woa <awa 語中では、awa> oaだが、語頭では唇音化されている。ほかに、owoke> bo:ke大キナ

(3) wara <warja <ware-wa

(4) sjoku 知ッテイルはsjoqkjaで、siroku著クから。

(5) woagomeNsja:jowa sj:は複数をあらわす接辞として意識されているが、もともとはサエで、ナド・ナンカほどの意味であり、複数でなくても使用される。

(6) kamuteka jodaNnea コソによる係り結び。三根のカ～e、ko:～ne:のうち、後者のナリ已然形型に対応するが、より若い人のなかでは、koa> kaとなって、係り助辞のほうでは区別がつかなくなっている。

(7) kotobadeka jodare これは三根のカ～eに対応し、述語は非ナリ已然形型。

(8) oru:ti: ~シナガラの古形。三つ根でoroutei。oro-mote-wo に対応するか。

(9) oqtaru: <oqtarou

(10) jamja: <jamae

(11) detaroa <detararo

(12) una <unuwa

(13) deroga:ni <dero-goto-niか。

(14) toNmete <qtomete <cutomete 同様の現象が、taqgo <qtago <hutago双子、kaNgo <Nkago <mukagoムカゴ にみられる。

(15) kiqte kiteとなるべきところか。

(16) tokite 伽ぎて

(17) maqkurudoa <maqkurudaro <maqku-rude-aro

(18) N:gawa kodomono aroaga 持ち主と持ち物による二重主格。

(19) sjezu これはsjazuシナクテ・シナイシか。

(20) sjoinakoN ~koは動詞型否定連体形。三根では融合してsjoinno:niとなる。

- なぎ : gomjowa sjoqtari, sasaqdari. ゴミョワ ショッタリ、ササッダリ。
- べん : mukasiwa miNna sjowoadaoazja. ムカシワ ミンナ ショヲアドアジャ。
- なぎ : sjasagara, kokode. シャサガラ、ココデ。
- しづ子 : cuburiN sasagikoa sitaNnea. ツブリン ササギコア シタンネア。
- べん : kobuneowa(21) kosje:te noseqtoqte: sasaqde, soikara, mizu:wa no:, dokosokonogara (22) …… sono judokara kuqde, miNna sa-saqde, sogoaN sitoa …… コブネオワ コシェーテ ノセットッテー ササッデ、ソイカラ、ミズーワ ノー、ドコソコノガラ ……。ソノ ユドカラ クッデ、ミンナ ササッデ、ゾゴアン シトア ……。
- なぎ : naqketowa nagarekowamade detoazja. ナッケトワ ナガレコワマデ デトアジャ。
- べん : naqketowa kowakara sasaqde. ナッケトワ コワカラ ササッデ。
- なぎ : nagarekowamade. ナガレコワマデ。
- べん : soikara kowadewa no:, maruboa sito: zjeqtai watasiNzjaroazja, adaN no:. ソイカラ コワデワ ノー、マルボア シトー ジェッタイ ワタシンジャロアジャ、アダン ノー。
- なぎ : si:side maru, sjomade maruputo, jamasjaN-koja(23) moqte dekitaNne:. uno koano wi: (24) watasutowa. シーシデ マル、ショマデ マルプト、ヤマシャンコア モッテ デキタンネー。ウノ、コアノ ウィー ウタストワ。
- しづ子 : nomimizudoade? ノミミズドアデ?
- なぎ : oso(25), komeN jero tabarja: derodoade. オソ コメン イエロ タバリヤー デロドアデ。
- べん : urega jomeNsja:jowa, …… nakaqcjosjaN sjoqte dete, nakaqcjokara kogoa:ni guru mawaqte kite, kokoN, niagarino uno koqci-no uki:……。ウレガ ヨメンシャーヨワ、…… ナカッチョシャン ショッテ デテ、ナカッチョカラ コゴアーニ グル マワッテ キテ、ココン、ニアガリノ ウノ コッチノ ウキー……。
- なぎ : waga obasaNdoazja sore:. ワガ オバサンドアジャ ソレー。
- べん : mukasiwa nomimizudoajoNte(26) no:. ムカシワ ノミミズドアヨンテ ノー。
- べん : soide mukasiwa mugjo cuki, woagome: cuki, he:kara kome: cuki, sinagarani, haru: (27) site, konasamoa(28) jasinaqte, …… kara sono, ito: siqte, sogaNsute, sorede cumoqde taNgo: oroadaoazja. ソイデ ムカシワ ムギョ ツキ、ヲアゴメー ツキ、ヘーカラ コメー ツキ、シナガラニ、ハルーシテ、コナサモア ヤシナッテ、 …… カラソノ、イトー シッテ、ソガシテ、ソレデ ツモッデ タンゴー オロアドアジャ。
- なぎ : sono ito:koa neNguni osametaNnea. ソノ イトーコア ネングニ オサメタンネア。
- べん : taNgo: oqte iqtaN. タンゴー オッテ イッタン。
- なぎ : maNno zeikiNni, neNguN osametoadoa:zja. マンノ ゼイキンニ、ネングン オサメトアドアージャ。
- べん : joke neno site saNjeNgozjuqseN. ka:, jasuketowa nijeNguriadaraNno: ……。ヨケ ネノ シテ サンイエンゴジュッセン。カ-, ヤスケトワ ニイエングリアダランノー……。
- 文司 : …… jamakara sjoqte sjoqte, kabea(29) sjoqte sjoqte, hidoke meN awaNno:zja. …… ヤマカラ ショッテ ショッテ、カベア ショッテ ショッテ、ヒドケ メン アウンノージャ。

薪をは背負ったり、頭にのせたり。

むかしはみんな背負ったもんだよ。

頭にのせたよ、ここで。

頭にのせたんだよ。

コブネをは作ってのせてから頭にのせて、それから、水をはね、どこそこの分に・・・。その井戸から汲んで、みんな頭にのせて、そんなふうにした・・・。

(21) kobune 桶などを頭にのせるために使用する、布などで作ったドーナツ状のもの。

(22) gara ガリ・ノガリで、～ノ分ニ、～ノ分トシテ、～ノモトヘなどの意味。

ないとナガレ川まで行ったじゃない。

ないと川から頭にのせて。

ナガレ川まで。

それから川ではね、死んだ人をぜったい渡さなかつたよね、なにしろね。

末吉で死、潮間で死ぬと、ヤマのほうにもってきたよ。あの、カワの上を渡すと。

(23) jamasjaN sjaN は sima に由来する、方向をあらわす接辞。末吉では sima を使用する。

(24) wi: <wei <uwe wo

飲み水だから？

いや、そうじゃなくて、米にいれる(?)田んぼに出るもんだから。

(25) oso 嘘の意味ではなく、相手の発言内容をかるく否定する。

あの人の嫁なんかをは、・・・ナカッチョへ背負って行って、ナカッチョからこんなふうにぐるりまわってきて、ここに、ニアガリノあののこっちの・・・。

私のおばさんだよね、それ。

むかしは飲み水だからね。

それで、むかしはムギをつき、粟米をつき、それから米をつき、しながら、養蚕をして、カイコを養って、・・・それからその、糸を引いて、そんなふうにして、それで紡いでタンゴを織ったんだよね。

(26) nomimizudoajoNte ~joNte はヨリテで、連体形+ニヨリテからの変化。現在ではjoが脱落している。

(27) haru 養蚕を意味する。akiは麦作。

(28) konasama 蚕。蚕ノ様か。東北などではオコサマ（お蚕様）という。

その糸をこそ年貢に納めたんだよ。

タンゴを織って1反。

いまの税金に、年貢に納めたんだよね。

いい値になって3円50銭。それから、安いと2円ぐらいだっただろう・・・。

・・・ヤマから背負って背負って、桑の葉を背負って (29) kabea 桑の葉。桑生エか。背負って、たいへんな目にあっただろ。

- なぎ : kabiajowa cuburiN nosete sasagara. areNs-ja:wa ko: oqtoqt:(30). カビアヨワ ツブリン ノセテ ササガラ。アレン
シャーワ コー オットッティー。
- べん : kogaNdoa kagode, kogoani ho:cite(31) sjowoadaoazja, miNna. doNna to:kukaramo. コガンドア カゴデ、コゴアニ ホーチテ ショヲ
アドアジャ、ミンナ。ドンナ トークカラモ。
- 文司 : kabea moginagara sa:, utoa iqpoN jari-jare. カベア モギナガラ サー、ウトア イッポン ヤリヤレ。
- べん : doNna to:kukaramo. ドンナ トークカラモ。
- 文司 : kabeajo moginagara:, harujamabusjo(32) jare, sokode. カベアヨ モギナガラー、ハルヤマブショ ヤレ、
ソコデ。
- べん : harujamapusjo uto:doaka? ハルヤマブショ ウトードアカ?
- なぎ : utaqte miro. una uto:ho:do:(33)…, arja uto:ho: nakja. ウタッテ ミロ。ウナ ウトーホードー…、ア
リヤ ウトーホー ナキヤ。
- べん : uto:ka no:, soizja. haruni narutowa na kinomeno hokoga(34) jo:i, matedo wasinoazja(35) na omou samawa na:. ウトーカ ノー、ソイジャ。ハルニ ナルトワ ナ
キノメノ ホコガ ヨーイ、マテド ワシノアジャ ナ オモウ サマワ ナー。
- しづ子 : o:i, kono kanomino N:masoa(36), kono abi-no N:masoate. オーイ、コノ カノミノ シーマソア、コノ アビ
ノ シーマソアテ。
- べん : hazimete kikoa …, ハジメテ キコア…。
- なぎ : abjomo kanomjomo, moqde kamoazja, no:, noa, jamoa miko:ti:(37). kabiajo mogu:ti: sa:, abjo moqde kaqdari, kanomjo moqde kaqdari, kodomonogara moqde moqte dekitari(38). アビヨモ カノミヨモ、モッデ カモアジャ ノー、
ノア、ヤモア ミコーティー。カビアヨ モグーティー サー、アビヨ モッデ カッダリ、カノミヨ モッ
デ カッダリ、コドモノガラ モッデ モッテ デキタリ。
- しづ子 : mukasi, maNno kasino koaridaNno …, ムカシ、マンノ カシノ コアリダンノ…。
- なぎ : maNno kasino koarini, sori: moqte deki-toadoaNte. uno, ho:kisibano haN kuruqde moqte di:toazja, miNna. マンノ カシノ コアリニ、ソリー モッテ デキ
トアドアンテ。ウノ、ホーキシバノ ハン クルッ
デ モッテ ディートアジャ、ミンナ。
- 文司 : mukasiwa uredaraqt:zja(39), uno, aNte jo, kono, kawja:sike sitoniwa, kodomoniwa ho:kisibaN komi: cucuqde nite(40) kamasetaraqt:zja. ムカシワ ウレダラッティージャ、ウノ、アンテ
ヨ、コノ、カウェーシケ シトニワ、コドモニワ
ホーキシバン コミー ツツッデ ニテ カマセタ
ラッティージャ。
- なぎ : ho:kisibade naqkja. kabja:no sibani. ホーキシバデ ナッキャ。カビヤーノ シバニ。
- べん : kasibaN kuruqde, kogoaN site, mugino naqke: irete, nite, sogoaNsite kame:to:da-rara(41). カシバン クルッデ、コゴアン シテ、ムギノ ナッ
ケー イレテ、ニテ、ソゴアンシテ カメートーダ
ララ。
- なぎ : adani, miNnade tabero kotoga dekinakodoaNte, miNnagara naqkedoaNte, kodomo-Nbaqkari kamasetoadaoazja. アダニ、ミンナデ タベロ コトガ デキナコドア
ンテ、ミンナガラ ナッケドアンテ、コドモンバッ
カリ カマセトアドアジャ。
- べん : buNnabeteqte, kogoNdo: nabenokode no:, icigo:guria irete nite, sogoaNsite kuwase- ブンナベテッテ、コゴンドー ナベノコデ ノー、
イチゴーグリア イレテ ニテ、ソゴアンシテ ク

桑の葉をは頭にのせてはこんだよ。私なんかは子どもを背負ったままで。

こんな籠で、こんなふうに山のように積めるようにして背負ったんだよね。みんな。どんな遠くからも。

桑の葉をもぎながら、さあ、歌を1本、だしなさい。

どんな遠くからも。

桑の葉をもぎながら、春山節をやれ、そこで。

春山節を歌うのかい？

歌ってみろ。おまえは歌える・・・、私は歌えないよ。

歌うかな、それじゃ。春になると木の芽が芽吹くが、待っても来ませんねえ、思うあなたは。

まあ、この桑の実のうまいこと！ このイチゴのうまいこと！って。

はじめて聞いた。。。

イチゴをも桑の実をも、もいで食べたよね、ね、ヤマを歩きながら。桑の葉をもぎながらね、イチゴをもいで食べたり、桑の実をもいで食べたり、子どもの分にもいでもってきたり。

むかし、いまの菓子の代わりだろ。。。

いまの菓子の代わりに、それをもってきたんだから。あの、ツワブキの葉にくるんでもってきたよね、みんな。

むかしはあれだったそうじゃない、あの、なんていう、この、かわいい人には、子どもには、ツワブキの葉に米をつんでたいて食べさせたそうじゃない。

ツワブキの葉ではないよ。桑の葉の葉っぱに。

桑の葉にくるんで、こうして、ムギのなかにいれて、たいて、そうして食べさせたんだったよ。

なにしろ、みんなで食べることができないんだから、みんなの分ないんだから、子どもにばかり食べさせたんだよね。

別ナベといって、こんな小鍋でね、1合ぐらい入れて炊いて、そんなふうにして食わせた。。。

(30) oqtoqt: ~シタ状態デ。~テオク中止形か。継起関係をあらわすばあいもある。

(31) ho:cite まわりをかこんでたくさん積めるようにする。封ジルか。

(32) harujamabusjo 春山節は桑つみ歌。声をかけあいながら歌った。

(33) uto:ho:do: 肯定uto:ho:dara、否定uto:ho:naqkjaで、能力可能をあらわす。

(34) hokoga 芽吹ク。

(35) wasiNnoazja wasowaで、行ク、来ル、イル。オハスから。同等からすこし上に対して使用する。

(36) N:masoa 形容詞～サ+ヲ（ヨ？）による感嘆文。

(37) miko:ti: ~シナガラの古形。

(38) dekitari dekurowaで、来ル、デキル。イデクルから。

(39) uredaraqt:zja 伝聞形式は～ti:jaで、～te-iwowa～te-jowaから。

(40) nite nirowaで、炊ク、煮ル、ユデル。

(41) kame:to:darara <kamasetarodarara <ka-masete-aronite-ari-arowa

toa ...

ワセトア・・・。

なぎ : sogaN sitoqt:, oNnagowa imosirudaka, sa-cumasirudaka, mugizjo:si:dakowaka kamowadarega.

ソガン シットティー、オンナゴワ イモシルダカ、サツマシルダカ、ムギジョーシーダコワカ カモワダレガ。

嫁入りのしきたり

なぎ : mukasiwa jomeirjo noa, sjo tokinja, mukasiwa, maniwa uga:ni diaciku(42) naqte jomeirjo sjoga, kono, miadari:(43) kakete, zazu:doa hebiroa kite, sogaNnaqte tasukjo kaqteka jomeirjo site detare. soikara no, o: mukasiwa, waga ne:koke tokiniwa, taNsu nagamocjo moqte, sogaNnaqte katoqde si-toadoaga. harja, waga jomeirjo sjo zibuNn i-wa, sono, taNsu nagamociwa nakaroazja no. warja ogeNani:doNnogowa(44) mitoa maNm, mitoa kotoN(45) nakarara. taNsu nagamocjo katogowajo(46).

ムカシワ ヨメイリヨ ノア、ショ トキニヤ、ムカシワ、マニワ ウガーニ ディアチク ナッテ ヨメイリヨ ショガ、コノ、ミアダリー カケテ、ザツードア ヘビロア キテ、ソガンナッテ タスキヨ カッテカ ヨメイリヨ シテ デタレ。ソイカラ ノ、オームカシワ、ワガ ネーコケ トキニワ、タンス ナガモチヨ モッテ、ソガンナッテ カトッデ シトアドアガ。ハリヤ、ワガ ヨメイリヨ ショ ジブンニワ、ソノ、タンス ナガモチワ ナカロアジャ ノ。ワリヤ オゲンアニードンノゴワ ミトア マンマ、ミトア コトン ナカララ。タンス ナガモチヨ カトゴワヨ。

べん : aqci(47) noa, iqsohe:hacidonogara(48) nakaNdः(49) cuqte iko tokimo, taNsu nagamocide katogoadara.

アッチ ノア、イッソヘーハチードノガラ ナカアンドー ツッテ イコ トキモ、タンス ナガモチ デ カトゴアダラ。

なぎ : sorejori hokanja naqkedara, taNsu nagamociwa, hara. uno, daremo taNsu naguwanmocjo motodokoroka no:, tasukjo kaqteka jomeirjo sitare. o:mukasiwa, he:kara, hutoNno, mihabaputoNno tecugurja(50). hutoNjomo moqtewa ikiwa sazu no.

ソレヨリ ホカニヤ ナッケダラ、タンス ナガモチワ、ハラ。ウノ、ダレモ タンス ナグワモチヨ モトドコロカ ノー、タスキヨ カッテカ ヨメイリヨ シタレ。オームカシワ、ヘーカラ、フトンノ、ミハバプトンノ テツグリヤ。フトンヨモ モッテワ イキワ サズ ノ。

しづ子 : daido, kaja:sike hitono arutowa, sono, taNsu nagamocjo katogiNnoaga, sono, oNnago: katoqde ikaraNno:zja(51).

ダイド、カヤーシケ ヒトノ アルトワ、ソノ、タンス ナガモチヨ カトギンノアガ、ソノ、オンナゴー カトッデ イカラソノージャ。

なぎ : oNnago:wa no:, katoqde katoqde, nusuqde nusuqde. waga eno kikueN:maNsja:wa nikasoNkara nusumaretaqti:.

オンナゴーワ ノー、カトッデ カトッデ、ヌスッデ ヌスッデ。ワガ エノ キクエンーマンシャー ワ ニカソソカラ ヌスマレタッティー。

文司 : kikueba:saNjowa no:, waga eno ba:saNdade, si:si:(52) jomeirjo sasetaraqti:zja. sogaNsuto, koqci, adani no:, ocisaNga arode, nanuka kakarara:qteja, sono, kacuqde karoni, baNjo site.

キクエバーサンヨワ ノー、ワガ エノ バーサンドアデ、シーシー ヨメイリヨ サセタラッティー ジャ。ソガンスト、コッチ、アダニ ノー、オチサンガ アロデ、ナヌカ カカララーッテヤ、ソノ、カツッデ クロニ、バンヨ シテ。

なぎ : baNjo si:si:.

バンヨ シーシー。

文司 : sjoNbeNjo site aro tokoroika, hara, nanu, iqsju:kaNmeka buqkacuqde kitaraqti: ...

ションベンヨ シテ アロ トコロイカ、ハラ、ナヌ、イッシューカンメカ ブッカツッデ キタラッティー・・・。

なぎ : waga N:maNsja:jowa no, ikutabi katoqda-kadaraqti:. kodomono arinagarani, waka-retoqti:wa no: katoki, wakaretoqta katoki, saNkaikuria katogaraqti: ...

ワガ ノーマンシャーヨワ ノ、イクタビ カトッダカダラッティー。コドモノ アリナガラニ、ワカラレトッティーワ ノー カトキ、ワカレトッティア カトキ、サンカイクリア カトガラッティー・・・。

そんなふうにして、女はサトイモ汁だか、サツマイモ汁だか、ムギ雑炊だかを食べたんだよ。

嫁入りのしきたり

むかしは嫁入りをね、するときには、むかしは、いまはあんなふうにきれいになって嫁入りをするけど、この、前掛けをかけて、粗末な着物を着て、そんなふうにして、たすきを掛けて嫁入りをして出たよ。それからね、おおむかしは、私が小さいときには、タンス、長持ちをもって、そんなふうにしてかついで嫁入りをしたんだけど。もう、私が嫁入りをする時分には、その、タンス、長持ちはなかったよね。私は、オゲン兄どののを見たっきり、見たことがなかったよ。タンス長持ちをかついだのを。

むかしね、＊＊＊＊のところへナカねえさんをつれていくときも、タンス、長持ちでかついだんだよ。

それよりほかにはないんだよ。タンス長持ちは、もう。あの、だれもタンス、長を持ちをもつどころかね、たすきを掛けただけで嫁入りをしたよ。おおむかしは、それから、布団の、身幅布団のひとつぐらい。布団をも持ってはいきはしないしね。

だけど、かわいい人がいると、その、タンス長持ちはかつがないが、その、女をかついでいったんじゃない。

女をはね、かついでかついで、盗んで盗んで。うちのキクエ母さんなんかは2ヵ村から盗まれたそうだよ。

キクエばあさんをはね、うちのばあさんで、末吉へ嫁入りをさせたそうだよね。そうすると、こっち、なにしろね、おじさんがいるので、七日かかったそうだよ、その、かついでくるのに、番をして。

番をしながら。

小便をしているところへ、もう、なな、一週間目か、かついてきたそうだ・・・。

私の母さんなんかをはね、何回かついだかだそうだよ。子どもがありながら、別れてはまたかつぎ、別れてはかつぎ、3回くらいかついだそうだよ。

- (42) diaciku diacikjaで、大事イから。
- (43) miadari: <maedare-wo。マエダレ。
- (44) ogeNani:doNnogowa <ogeNani:-dono-no-ga-wo。
- (45) kotoN <kotonoで、ノ主格。
- (46) katogowajo <katogarowo <katogi-arowo。

- (47) aqci <arisi。キ過去形の連体形が感動詞化したもの。aqcitokiはアノトキ。
- (48) iqsohe:hacidonogara 名前未詳。…平八殿か。
- (49) nakaaNdo: <naka-ane-dono-woで、年上ノ次女ヲ。nakaは次女。njoko naka tego kusuとつづく。
- (50) tecugurja ヒツの語頭音の脱落。ほかに、toriヒトリ、tosdakuヒトサク(8尺)。

- (51) ikaraNno:zja ~no:は推量ラムの東国方言形ナムの連体形。

- (52) si:si: <si:sie <suejosi-e

- しづ子 : kaigurano kakoamo(53) katogoa hitodaqtizja no, tarusamaga.
- なぎ : katogaroazja. ama...mo katogarara. soekara uno, mada dari:mo katogoaazja.
- しづ子 : konogorodewa, orie, oriesaNjomo katogoa-ni.
- 文司 : o:zi:dara, kacugoa sitowa. kacuicisaNga eno ojazigaramo kacugaraqte:.
- しづ子 : a:, tamaeobasaN.
- 文司 : tamaeobasaNjomo.
- しづ子 : kacugoadara. cuqte nigete no.
- なぎ : uno, ki:ciga eno oriemo.
- しづ子 : orie.
- なぎ : orie:mo, orie:mo katogoani.
- 文司 : sadaiciocisaNga.
- なぎ : sadaiciga edemo katogoani.
- べん : (うた)mukasinazimito benegarazomewa jo:, irowa sametemo kiwa nukenu joi.
- しづ子 : haha, mada irokega arigena:(54), kono, ba:saNwa.
- なぎ : mukasino simano sitowa, waga.
- べん : jamade mukasiwa no:, uno, harujamapusibaqkarikoa utoaNne: no:.
- なぎ : utoaroni, hoikara, onokogowa sa, maNzibuN, usimi: jaqte, jamade usimeo o:kinaN site moqt: cunocukjo cukasete, boNni, sogaNsite, iqto: nito:jo toroazja, mukasiwa. sogaNdoaNte, otokomo oNnamo jamahata-rakibaqkari jaroazja.
- (うた)
- なぎ : mukasiwa sa, kokono miciwa, made jaqtdaqta:ru:. oqkanake, ukuno, hamazigasaki-kamo koguaN, jarejare iqtoqt:, koahuni ore:taNne:ja(55), hamazigasakawa uno, koqcino micide, koguaNsite, weNdoa(56), konogurja:gurja:, micikara agete, hune: ore:toazja. hoikara ano, kokono, kowabatano weNdade cukuqte, hoika:, mukja:zato-de cukuqtemo ore:toazja. hoikara no:, mi-
- カイグラノ カコアモ カトゴア ヒトダッティー
ジャ ノ、タルサマガ。
- カトガロアジャ。アマ...モ カトガララ。ソエ
カラ ウノ、マダ ダリーモ カトゴアジャ。
- コノゴロデワ、オリエ、オリエサンヨモ カトゴア
ニ。
- オージーダラ、カツゴア シトワ。カツイチサンガ
エノ オヤジガラモ カツガラッテー。
- ア一、タマエオバサン。
- タマエオバサンヨモ。
- カツゴアダラ。ツッテ ニゲテ ノ。
- ウノ、キーチガ エノ オリエモ。
- オリエ。
- オリエーモ、オリエーモ カトゴアニ。
- サダイチオチサンガ。
- サダイチガ エデモ カトゴアニ。
- (うた) ムカシナジミト ベネガラゾメワ ヨー、
イロワ サメテモ キワ ヌケヌ ヨイ。
- ハハ、マダ イロケガ アリゲナー、コノ バーサ
ンワ。
- ムカシノ シマノ シトワ、ワガ。
- ヤマデ ムカシワ ノー、ウノ、ハルヤマプシバッ
カリコア ウトアンネー ノー。
- ウタロニ、ホイカラ、オノコゴワ サ、マンジブ
ン、ウシミー ヤッテ、ヤマデ ウシメオ オーキ
ナン シテ モッティー ツノツキヨ ツカセテ、
ポンニ、ソガシシテ、イットー ニトーヨ トロア
ジャ、ムカシワ。ソガンドアンテ、オトコモ オン
ナモ ヤマハタラキバッカリ ヤロアジャ。
- (うた)
- ムカシワ サ、ココノ ミチワ、マデ ャットダッ
タールー。オッカナケ、ウクノ、ハマジガサカモ
コグアン、ヤレヤレ イットッティー、コアフニ
(コガンフーニ) オレータンネーヤ、ハマジガサカ
ワ ウノ、コッチノ ミチデ、コグアンシテ、ウェ
ンドア、コノグリャーグリャー、ミチカラ アゲテ、
フネー オレートアジャ。ホイカラ アノ、ココノ、
コワバタノ ウェンダデ ツクッテ、ホイカ一、ム
キャザトデ ツクッテモ オレートアジャ。ホイ

カイグラのカローもかついた人だそうだよね、タルさまが。

かついたよ。・・・もかついたよ。それからあの、まだそれをもかついたじゃない。

このごろでは、オリエ、オリエさんもかついただし。

大勢だよ、かついた人は。カツイチさんの家のやじのにもかついたそうだ。

ああ、タマエおばさん。

タマエおばさんをも。

かついたんだよ。つれてにげてね。

あの、キイチの家のオリエも。

オリエ。

オリエをも、オリエをもかついたし。

サダイチおじさんの。

サダイチの家でもかついたし。

(うた) むかしなじみと紅殻染めはヨー、色はさめて
も気は抜けぬヨイ。

はは、まだ色氣があるようだ、このばあさんは。

(53) kakoa <kaka-woで、士族の家の母親(主婦)か。父はtoto: <toto-wo、兄はasi: <ase-woなど。

(54) arigena: <arigenara <arigenarowa <ari-ge-ni-arowa

むかしの島の人は、私が。

ヤマでむかしはね、あの、春山節ばかり歌ったよね。

歌ったし、それから、男はね、いま時分、牛をつれて
いって、ヤマで牛を大きくして持ていって、角突き
を突かせて、盆に、そんなふうにして、1等2等をとっ
たじゃない、むかしは。そんなどから、男も女もヤマ
仕事ばかりやったよね。

(うた)

むかしはね、この道は、(いいなおし)までやっとだっ
ただろう。たいへんな、あそこ、ハマジガサカもこ
んなふうに、やっとで行って、こんなふうにしておろ
したら、ハマジガサカはあの、こっちの道で、こんな
ふうにして、上を、このぐらい、道からあげて、船を
おろしたじゃない。それからあの、この、川端の上
でつくって、それから、向里でつくってもおろしたよ
ね。それからね、道は、みんながもうお話しなさった
ろうけど、三根とか大賀郷へ行くには、あなた、わら

(55) ore:taNne:ja <orositaru-nare-ja 既定条件形で、未完了sune:ja・完了sitaNne:jaの対立をもつ。

(56) weNdoa <weNda-wo

ciwa, miNnaga hara hanasijarimo sitaNno: ga, micunedo(57) o:kago:i jukoniwa, omja:, warazo:rjo kuqde iciN… asu ikogarateqte-wa, uno, ojano zjo:rjo kuqde ketoazja, warazo:rjo. warazo:rjo kuqde keqto, sori: iqsoku haqte iqte, humikiqte kitoazja. soikara, kaNnoNsamja:teqte, dokuga … zju… sicigacuno to:kanja, iqte, nisoku zo:rjo moqte iqte, hoika, modorinagarani hara humikiqte kitoazja. sogaN oqkanake mici-daroazja, kono miciwa.

しづ子 : de, kuni: dero hitoNsja:jowa usimeN nosete, beNto:jo moqte, sogaNnaqteko a jaqde(58), miNna, ikoadaNnea no:. sicizju:niNmo hacizju:niNmo, zorozoro zorozoroto, iciNcigaride iqte, sokode hju:roa(59) kaqde.

なぎ : uno, kaNnoNsamaNsja:i noburoniwa, hutacu zjo:rjo motazunjada, warazo:rjo. uno, hutacu moqteko a ikaNnea. soikara, huzismia ikonimo, nanacuN naromadeniwa, otokonokodoato, nanacuno tokini ohuzisamja:, uno, ogaqde iqte, soikara siciniNni zo:rjo kete, miNna, iroNna nomo: kete, cuqte ika-sete ojuwaijo site.
(simakotobade …)

しづ子 : mimiga kiki:rutowa no, zjuNsaina simakotobade sowagodaredo:(60).

文司 : jomeirjo site sa, no:, omiga hatarakoa hanasjo sijare.

べん : hatara ….

文司 : N:, kurusikaroa(61) hanasidano, rakudoa hanasidano, uno.

べん : warja no:.

文司 : ozi:saNto.

しづ子 : adaNnaqte hu:huN nararo:te(62).

べん : iqseNmo no:, naqke tokori: dete, e, koido-doano jokodoa nizju:goeNde kaqte, soikara, i:wa sju:toojano tatete kete, sono, ato: wa no:, a, hutatokoro mitokoro: kaqte, neNpukiNde, kasitateno sitonogoa(63).

文司 : kaowa(64) tokia uresikaqtaro:?

べん : e:?

カラ ノー、ミチワ、ミンナガ ハラ ハナシヤリモ シタンノーガ、ミツネダ オーカゴーイ ユコニワ、オミヤー、ワラゾーリョ クッデ イチン…
アス イコガラテッテワ、ウノ、オヤノ ジョーリョ クッデ ケトアジャ、ワラゾーリョ。ワラゾーリョ クッデ ケット、ソリー イッソク ハッテ イッテ、フミキッテ キトアジャ。ソイカラ、カシノンサミヤーテッテ、ドクガ・・ジュ・・シチガツノ トーカニヤ、イッテ、ニソク ゾーリョ モッテ イッテ、ホイカ、モドリナガラニ ハラ フミキッテ キトアジャ。ソガソ オッカナケ ミチダロアジャ、コノ ミチワ。

デ、クニー デロ ヒトンシャーヨワ ウシメンノセテ、ベントーヨ モッテ、ソガソナッテコアヤッデ、ミンナ、イコアダンネア ノー。シチジュニンモ ハチジュニンモ、ゾロゾロ ゾロゾロト、イチンチガカリディッテ、ソコデ ヒューロア カッデ。

ウノ、カンノンサマンシャーイ ノブロニワ、フタツ ジョーリョ モタズニヤダ、ワラゾーリョ。ウノ、フタツ モッテコア イカンネア。ソイカラ、フジサミア イコニモ、ナナツン ナロマデニワ、オトコノコドアト、ナナツノ トキニ オフジサミヤー、ウノ、オガッデ イッテ、ソイカラ シチニンニゾーリョ ケテ、ミンナ、イロンナ モノ一 ケテ、ツッテ イカセテ オユワイヨ シテ。
(シマコトバデ…)

ミミガ キキールトワ ノ、ジュンスイナ シマコトバデ ソワゴダレドー。

ヨメイリョ シテ サ、ノー、オミガ ハタラコアハナショ シヤレ。

ハタラ…。

シ、クルシカロア ハナシダノ、ラクドア ハナシダノ、ウノ。

ワリヤ ノー。

オジーサント。

アダンナッテ フーフン ナラロー。

イッセンモ ノー、ナッケ トコリー デテ、エ、コイドドアノ ヨコドア ニジューゴエンデ カッテ、ソイカラ、イーワ シュートオヤノ タテテケテ、ソノ、アトーワ ノー、ア、フタトコロ、ミトコロ、カッテ、ネンプキンデ、カシタテノ シトノゴア。

カオワ トキア ウレシカッタロー？

エー？

草履を組んで・・・あす行く分といつては、あの、親の草履を組んでやったじゃない、わら草履を。わら草履を組んでやると、それを1足はいていって、ふみきてきたじゃない。それから、観音様へといつて、6月・・・7月の10日には、いって、2足草履をもっていって、それから、戻りながらもうふみきてきたじゃない。そんなにたいへんな道だったよね、この道は。

で、クニにいく人なんかをは牛にのせて、弁当を持って、そんなふうにして歩いて、みんな、いったんだよね。70人も、80人も、ぞろぞろぞろぞろと、一日がかりでいって、そこでお昼を食べて。

あの、観音様なんかへのぼるには、ふたつ草履を持たなくちゃだよ、わら草履を。あの、ふたつもっていつたんだよ。それから、富士様へいくにも、七つになるまでには、男の子だと、七つの時にお富士様へ、あの、拝みにいって、それから7人に草履をやって、みんな、いろんなものをやって、つれていかせてお祝いをして。(島ことばで。)

耳が聞こえるとね、純粹な島ことばでわいわいやるんだけど。

嫁入りをしてね、ね、あんたがはたらいた話をしなさい。

はたら・・・。

ええ、苦しかった話だの、楽な話だの、あの。

私はね。

おじいさんと。

どんなふうにして夫婦になったって。

1銭もね、ないところへ行って、コイドドアの横田を25円で買って、それから、家をは舅親が建ててくれて、その、あとをはね、2カ所、3カ所を買って、年賦金で、櫛立の人のを。

買ったときはうれしかったろう?
え?

(57) micunedā -daは-niとともに並立の助辞。
-danoの短縮形か。

(58) jaqde <ajumite
(59) hju:roa 兵糧ヲから。

(60) sowagodaredo: <sawago-ni-te-are-domo

(61) kurusikaroa <kurusikararo <kurusiku-ari-aro

(62) nararo:te <nari-ari-aro (te)

(63) sitonogoa <sito-no-ga-woで、no=連体格助辞、ga=名詞化助辞、wo=対格助辞。

(64) kaowa <kawaro <kai-aro

買ったときはうれしかったろう？

タカゾウ先生のをね、洞輪沢に、それからあそこの、なんていって、トノスクに。

峠の沢に。

峠の沢に3ヵ所を買って、10年の年賦金で。それから10年目には、1年か、小作金をまるまるもらって、おまえの小遣いにしろといって、そんなふうにして。

その代金はどうやって払ったの？

(65) siru:wa <siro-wo-waで、代ヲハ。

え？

代金はどうやって払ったの？ タンゴを織って、織り貨をもらって、って。

養蚕をして、それから、それをタンゴにして、それを売って、それをもっていってはらったんだよね。

1反5円ぐらいで？

5円じゃないよ。3円ぐらいだよ。

それでむかしはね、あの、オウガ（糸をまく杵）といつて、（それで）ぶった（糸をまいた）んだよね、みんな。ぶって、それから、それを輪にして、目方にかけて、そんなふうにしてから、その、目方にかけずには、糸を、あれをしなかったよ。それから糸を紡いで、そうして、タンゴにして、タンゴにして染め屋へいって。

むかしはカイコを飼うと、糸に引いて、いちばんさきに年貢をとって、それからそのあとは、引いて紡いで。

その、おおむかしはね、年貢の横糸といって、上平といって、上平の宿があって、それからそこへ、糸が何匁、それから、それが、糸を何匁・・・。

1尺分3匁だよ。

何匁で何尺分といってね、そんなふうにして。

私が織ったよ、それ。

それに私はその、繭をね、指でつむいで、そんなふうにして集めてしたのを、それを・・・。

1尺分3匁・・・。

じゃ、いまの税金ね。

(66) siNzjarara <si-ni-si-ari-aro-waで、ni-siは否定のズ成立以前のかたち。

なぎ : N:: ze:kiNno no, sori: oqte, zjo:hirani oqte, soikara neNguN oqte, sogaNsute, sori:wa waga orara, miNna. oqte, uno, sono, zjo: hirate jowa ci:todoani, osikaiorite jowa siqkari site, sono, osikaioriwa jakubano ke:hi. hoika: sono, zjo:no:origa okami: osamero kane. sorea hjakusjo:kara itode toroadara, neNguN. maNno ze:kiNna warini. toqte, sori: wareware: tanoqde cumogasete, he:kara, sori: orasete. warewarewa ko: oqtoqt: orara jo, sori:. ikuneNka. sori, miNno:meNnani oriNnakoga, ma, nakanogo:demo zju:niNka zju:goniNguria araNno:wa, sori: oro sitoga.

べん : jadoteqte no:, jadono aroadoazja.

なぎ : soikara zjo:hiranogawa, jadono aroajo(67), jadotja orazuni, adani, oro:ho:doa hitomo aroN, oro:ho:naqke hitomo aroNdoaNte, jakubade tanoqdeko: orasetaNnea. saqdaN, zjo:hiraga saqdaN, saqdaNga iqkeN(68). he:kara, osikaeoriwa gotaN. sogaNsute oqte, sori: miNna warewarega oqte, neNgu: osametadoazja. ko: sjoqtoqt: orara jo, sori:. ikara, neNgu: siqte, hara no, itode toqte kuni: osamero tokinja, N, tabaN tabanete, iqto:, nito:jo cukete. waremo nakanogo:de roqkeN, iqto:N naroa uci: hja: qte no, wagoamo(69) toraroaga. uno, sogaNsute iqto:, nito:jo cukete, cjaNto, korewa icibaN, korewa nibaNte. suto modoso sitowa naq … modosiwa siNnakodoazja, adaN. ikura hetademo. adaN, sonohitono tekusede … doaNte, hidoku jakubamo oqkanaka-roada:.

なぎ : wareNsja:wa adani, saNnaNde momidasi-gurasidoaNte, ojakara muroazuN kuru: site, kodomo:, goniNno kodomo sodatetoadoazja. daredo:, manja maruqdne naqkedoaga, uno, hutarisika nakute, manja, maruboadoaga, sori: oNnagongo tede kurusiqde. otokomo hatarako hitowa hatarakoga, hataraki, waga eNsja:dewa, jo:curi(70) dero-wa, derowateqte, curero tokimo ari, cureN-no: tokimo ari. curo tokinja koqgaNdoajo gokaNmo ziqaNmo cuqte kuroda:. kara, curiNna: tokinja hutacukimo moqte kiNnakodara. sogaNsute oNnagowa, mukasino ju:, onokogowa hidoku kurusimetoadara, oN-nago:wa.

文司 : maNmo oNnasideka aNnja:.

なぎ : maniwadoani, mukasino oNnagowa hidoku

ン。ゼーキンノ ノ、ソリー オッテ、ジョーヒラニ オッテ、ソイカラ ネングン オッテ、ソガシテ、ソリーワ ワガ オララ、ミンナ。オッテ、ウノ、ソノ、ジョーヒラテ ヨワ チートドアニ、オシカイオリテ ヨワ シッカリ シテ、ソノ、オシカイオリワ ヤクバノ ケーヒ。ホイカ一 ソノ、ジョーノーオリガ オカミー オサメロ カネ。ソレア ヒヤクショーカラ イトデ トロアダラ、ネングン。マンノ ゼーキンナ ワリニ。トッテ、ソリー ワレフリー タノッデ ツモガセテ、ヘーカラ、ソリー オラセテ。ワレワレワ コー オットッティー オララ ヨ、ソリー。イクネンカ。ソリ、ミンノーメンナニ オリンナコガ、マ、ナカノゴーデモ ジューニンカ ジューゴニングリア アランノーワ、ソリー オロ シトガ。

ヤドテッテ ノー、ヤドノ アロアドアジャ。

ソイカラ ジョーヒラノガワ、ヤドノ アロアヨ、ヤドジャ オラズニ、アダニ、オロー ホードア ヒトモ アロン、オロー ホーナッケ ヒトモ アロン ドアンテ、ヤクバデ タノッデコー オラセタンネア。サッダン、ジョーヒラガ サッダン、サッダンガ イッケン。ヘーカラ、オシカエオリワ ゴタン。ソガシテ オッテ、ソリー ミンナ ワレワレガ オッテ、ネングー オサメトアドアジャ。コー ショットッティー オララ ヨ、ソリー。イカラ、ネングー シッテ、ハラ ノ、イトデ トッテ クニ オサメロ トキニヤ、ン、タバン タバネテ、イットー、ニトーヨ ツケテ。ワレモ ナカノゴーデ ロッケン、イットーン ナロア ウチ一 ヒヤーッテ ノ、ワゴアモ トラロアガ。ウノ、ソガシテ イットー、ニトーヨ ツケテ、チャント、コレワ イチバン、コレワ ニバンテ。スト モドソ シトワ ナッ… モドシワ シンナコドアジャ、アダン。イクラ ヘタデモ。アダン、ソノヒトノ テクセデ… ドアンテ、ヒドク ヤクバモ オッカナカロアダー。

ワレンシャーワ アダニ、サンナンデ モミダシグ ラシドアンテ、オヤカラ ムロアズン クルーシテ、コドモ、ゴニンノ コドモ ソダテトアドアジャ。ダレドー、マニヤ マルッデ ナッケドアガ、ウノ、フタリシカ ナクテ、マニヤ、マルボアドアガ、ソリー オンナゴノ テデ クルシッテ。オトコモ ハタラコ ヒトワ ハタラコガ、ハタラキ、ワガ エンシャーデワ、ヨーツリ デロワ、デロワテッテ、ツレロ トキモ アリ、ツレンノー トキモ アリ。ツロ トキニヤ コッガンドアヨ、ゴカンモ ジッ カンモ ツッテ クロダー。カラ、ツリンナ一 トキニヤ フタツキモ モッテ キンナコダラ。ソガシテ オンナゴワ、ムカシノ ュー、オノコゴワ ヒドク クルシメトアダラ、オンナゴーワ。

マンモ オンナシデカ アンニヤー。

マニワドアニ、ムカシノ オンナゴワ ヒドク ク

ええ。税金のね、それを織って、上平に織って、それから年貢に織って、そうして、それをは私が織ったよ、みんな。織って、あの、その、上平というのは少しだけど、お控え織りというのはたくさんやって、その、お控え織りは役場の経費。それからその、上納織りがお上へ納める金。それは百姓から糸でとったんだよ、年貢に。いまの税金として。とて、それをわれわれを頼んで紡がせて、それから、それを織らせて。われわれは子を背負って織ったよ、それを。何年か。それを、みんながみんな、織らないけど、ま、中之郷でも10人か15人ぐらいいたと思うよ、それを織る人が。

宿といってね、宿があったんだよね。

それから上平のは、宿があったのを、宿では織らずに、なにしろ、織れる人もいるし、織れない人もいるしだから、役場で頼んで織らせたんだよ。3反、上平が3反、3反が1ケン。それから、お控え織りは5反。そうやって織って、それをみんなわれわれが織って、年貢を納めたんだよね。子を背負って織ったよ、それを。それから、年貢(の糸)を引いて、もうね、糸でとてクニヘ納めるときには、ん、束に束ねて、1等、2等をつけて。私も中之郷で6軒、1等になったなかへはいってね、私のも、とったけど。あの、そうやって1等、2等をつけて、ちゃんと、これは1番、これは2番って。そうすると、戻す人はない・・・戻しはしないんだよね、なにしろ。いくら悪くても。なにしろ、その人の手癖で、・・・だから、ひどく役場もこわかったんだよ。

(67) aroajo <ararowo <ari-aro-wo。連体=名詞形の対格。

(68) iqkeN ケンという単位は未詳。

(69) wagoamo <waga-wo-mo。連体形の名詞用法。

私なんかはなにしろ、三男で財産なしの暮らしなもんだから、親からもらわずに苦労して、子どもを、5人の子ども育てたんだよね。だけど、いまは死んでいないんだけど、あの、二人しかいなくて、いまは、死んだんだけど、それを女の手で苦しんで。男も働く人は働くけど、働き、うちなんかでは、魚釣りにいく、いくといって、釣れるときもあり、釣れないときもあり。釣るときにはこんなのを、5貫も10貫も釣ってくるんだよ。それから、釣らないときにはふた月ももってこないんだよ。そうやって女は、むかしのね、男はひどく苦しめたんだよ、女をは。

(70) jo:curi <iwo-curi。

いまも同じだよ。

いまはだけど、むかしの女はひどく苦しんだんだよ。

kurusimoadara.

ルシモアダラ。

しづ子 : manimo onokogowa miNna huju:kazokudeka aNnea:go:(71). oNnagonoka kogaN kiri:ba:(72) site hataraqte, kocukea torune:.

マニモ オノコゴワ ミンナ フューカゾクデカ
アンネアーゴー。オンナゴノカ コガン キリバー
シテ ハタラッテ、コツケア トルネー。

なぎ : aiNsja:wa no:, kono, neNkaraneNzju: itosigoto: sitoadoaNte, neNkaraneNzju: orimo: oqtari, sigoto: sitari. sogaNdoaNte iqsj:jo:macudeja sono, orimoNde.

AINシャーワ ノー、コノ、ネンカラネンジュー
イトシゴト シトアドアンテ、ネンカラネンジュー
オリモノー オッタリ、シゴト シタリ。ソガ
ンドアンテ イッショーマツデヤ ソノ、オリモ
ンデ。

べん : mukasiwa zibatateqte, manja takahatado: N, zibatadeno. miqkani iqtaNcucu oruomoNdara.

ムカシワ ジバタテッテ、マニヤ タカハタドーン、
ジバタデノ。ミッカニ イッタンツツ オルオモン
ダラ。

なぎ : warja... zju:iciNcide rokutaN, oroa kotono arowa, zibatade, zju:iciNciN.

ワリヤ ... ジュイチンチデ ロクタン、オ
ロア コトノ アロワ、ジバタデ、ジュイチン
チ。

べん : zju:haciNcini dokutaN(73) oqte.

ジューハチンチニ ドクタン オッテ。

なぎ : sogaNnaqte. agagoaN no:, juru nezuN oroa hitomo nakaNno:wa. ara hjo:baNni naqte. zi:saNga jakuzadoaNte(74). adaN no:, ugaN jakuzadoa hitoa nakaraNno:wa.

ソガソナッテ。アガゴアン ノー、ユル ネズン
オロア ヒトモ ナカンノーワ。アラ ヒヨーバン
ニ ナッテ。ジーサンガ ヤクザドアンテ。アダン
ノー、ウガン ヤクザドア ヒトア ナカラソノーワ。

なぎ : mukasino kotowa hanasitemo hanasikirinakodara.

ムカシノ コトワ ハナシテモ ハナシキリナコダラ。

文司 : hanasijare.

ハナシヤレ。

なぎ : konasamo noa, jasinu:towa, wagawa jega hetadoa(75) jedoadaoazja. sokode kokode iqpijasino:to, ameno huruto kokoN kakezunjadoadara. kokoN kakerutowa, naonato: aketoqte:, kacu:curi: dete kite, sono, kacu:no hanacjo kono e:gano saqkatade jakodoazja. ... konasamo: korosogani jakozjo:teqte(76), sogaN naro:ti: kurusiqde kurusiqde, uno, ko: sjoqtoqti: jasinoadara jo. N:ga(77) ojaga sjoqkja.

コナサモア ノア、ヤシヌートワ、ワガワ イエガ
ヘタドア イエドアドアジャ。ソコデ ココデ イッ
ピア ヤシノート、アメノ フルト ココン カケズ
ニヤドアダラ。ココン カケルトワ、ナオナオ ト
アケトッテ、カツーツリー デテ キテ、ソノ、
カツーノ ハナチョ コノ エーガノ サッカタデ
ヤコドアジャ。... コナサモー コロソガニ ヤ
コジョーテッテ、ソガソ ナローティー クルシッテ
クルシッテ、ウノ、コー ショットッティー ヤシ
ノアダラ ヨ。シーガ オヤガ ショッキヤ。

べん : makusano biqgo:(78) nuqte, makusano biqgode sogoasite koko:ka kogoani ..., mia-nogarawa takei kiqte hu:kiN juqte(79) sogaNssite.

マクサノ ピッゴー ヌッテ、マクサノ ピッゴデ
ソゴアシテ ココーカ コゴアニ...、ミアノガラ
ワ タケイ キッテ フーキン ユッテ ソゴアンシ
テ。

なぎ : makusate jo monowa meqtaN naqkedara. takedeka kakoadare, miNna.

マクサテ ヨ モノワ メッタン ナッケダラ。タケ
デカ カコアダレ、ミンナ。

べん : e:, makusano biqgode no:.

エー、マクサノ ピッゴデ ノー。

なぎ : manikoa tatamidaNnea, ... mosjodaroazja.

マニコア タタミダンネア、... モショダロアジャ。

べん : mosjomo icime: ikura:teqte no:.

モショモ イチメー イクラーテッテ ノー。

いまも男はみんな扶養家族だよ。女がこんなに切り葉をして働いて、小遣いをとるんだ。

私なんかはね、この、年がら年中糸仕事をしたもんだから、年がら年中織物を織ったり、仕事をしたり。そんなふうだから、一生末代その、織物で。

むかしは地機といって、いまは高機だけど、地機でね。
3日に1反ずつ織ったもんだよ。

私は・・・11日で6反、織ったことがあるよ、地機で、
11日に。

18日に6反織って。

そうやって。私のようには、夜寝ずに織った人もいないだろうよ。私は評判になって。じいさんが体の弱い人だから。なにしろ（また？）、あんなに体の弱い人はいなかつたと思うよ。

むかしのことは話しても話しきれないんだよ。

話しなさいよ。

カイコをね、養うと、私のは家が貧しい家なんだよね。そこでここでいっぱい養うと、雨が降るとここにかけなくちゃならないんだよ。ここにかけると、なおさら戸を開けて、カツオ釣りにいってきて、その、カツオのハラモをこのエイガのまえで焼くんだよ。・・・カイコを殺すように焼くんだといって、そんなふうになりながら苦しんで苦しんで、あの、子を背負って養ったんだよ。おまえの親が知っているよ。

マクサの芯をぬいて、マクサの芯でそんなふうにしてここをこんなふうに・・・、繭のには竹を切って箒に結って、そんなふうにして。

マクサというものはめったにないんだよ。竹で掃いたよ、みんな。

マクサの芯でね。

今までこそ畳だけど、・・・ムシロだったよね。

ムシロも一枚いくらといってね。

(71) *huju:kazokudeka aNne:go: ~ka~ne:go:* は、中之郷では～koǎ～nja:goaとなるべきところ。koǎとgoaは、ka-wa、ga-waからの変化で、-waのつかないkaだけのときはgaにも-waがつかない。

(72) *kiriba: <kiriba-wo*。キリバは出荷する園芸作物（フェニックス）の葉先を切ったり、トゲを落したりする作業。

(73) *dokutaN r>d* の変化で、まれに語中でもおこる。

(74) *jakuzadara* 体力がナイ、体ガ弱イ。怠けて働かない人は、*kedja:jami*または*tocijami*。

(75) *wagawa jega hetadoa* 持ち主wagaと持ち物jeによる二重主格。

(76) *jakozjo:teqte ~zjo:te* は、連体形につづく形式で、イッテiqteにつづくと（～teqte）引用をあらわし（間接話法的）、スルsjowaにつづくとショウツスルの意味になる。

(77) *N:ga <unu-ga*

(78) *makusano biqgo:* マクサはハチジョウススキで、牛の餌にしたり、ムシロを編んだりする。ビッグはその芯で柔らかい穂が入っている。

(79) *hu:kiN juqte* このような結果のむすびつきがさかんに使用される。

しづ子 : waga sjokemade, takebo:kidaroazja.

ワガ ショケマデ、タケボーキダロアジャ。

なぎ : N:, takebo:ki.

ンー、タケボーキ。

しづ子 : tatamino ueo haki, itano ue: haki.

タタミノ ウエオ ハキ、イタノ ウエー ハキ。

なぎ : takebo:kideka arare. takedeka kakoadare.
kono takezja naqkezja no. kono takezja ju-
inoazja. korea warukaqtizja.

タケボーキデカ アラレ。タケデカ カコアダレ。コ
ノ タケジヤ ナッケジヤ ノ。コノ タケジヤ ユ
イノアジャ。コレア ワルカッティージャ。

文司 : o:so:zino hanasjo suka.

オーソージノ ハナショ スカ。

しづ子 : N:, mukasino o:so:zjo?(80)

ンー、ムカシノ オーソージョ ?

文司 : asuwa boNni naroNte o:so:zjo sijarogaN
joi.

アスワ ボンニ ナロンテ オーソージョ シヤロガ
ン ヨイ。

なぎ : asuwa, nanukamja:niwa, susu: hakozjo:teq-
te, o:so:cite ma, iNnakodara. susu: hakoz-
jo:teqte, uno, boNno nanukaN narinako
mja:ni, susu: hakazunjazjo:teqte, taki: ja-
makara kaq...kite, koko: takede, kogaN
hakodara. hekara.

アスワ、ナヌカミヤーニワ、スヌー ハコジョーテッ
テ、オーソーチテ マ、インナコダラ。スヌー ハコ
ジョーテッテ、ウノ、ボンノ ナヌカン ナリナコ
ミヤーニ、スヌー ハカズニヤジョーテッテ、タキー^{ヤマカラ} カッ・・・キテ、ココー タケデ、コガ
ン ハコダラ。ヘカラ。

しづ子 : gomide no:, hjo musite musite musite no:,
marude susude, maqkuruna susuga kogaN
iqsuNmō tamarodaNno:.

ゴミデ ノー、ヒヨ ムシテ ムシテ ムシテ ノー、
マルデ ススデ、マックルナ ススガ コガン イッ
スンモ タマロダンノー。

なぎ : he:kara, sjo:gacuwa, hara sjo:gacuN naro-
Nte, hacukamja:ni hakiNnoato, sjo:gacuN
narozo:teqte no:, sjo:gacuno, haqte, maN-
nogoaN no, kogaN, daremo tatamjo suq-
ja naqkedara. musirodeka aroadare, ono,
mosjo. sono, makusano mosjo.

ヘカラ、ショーガツワ、ハラ ショーガツン ナロ
ンテ、ハツカミヤーニ ハキンノアト、ショーガツン
ナロジョーテッテ ノー、ショーガツノ、ハッテ、
マンノゴアン ノ、コガン、ダレモ タタミョ スッ
チャ ナッケダラ。ムシロデカ アロアダレ、オノ、
モショ。ソノ、マクサノ モショ。

べん : waga edewa tetega no:, kori: kosje:ro sito-
de, soede, kori: suqte, miNna tatamjo, so-
goaNsite kosje:toa tokorodoazja.

ワガ エデワ テテガ ノー、コリー コシェーロ
シトデ、ソエデ、コリー スッテ、ミンナ タタミョ、
ソゴアンシテ コシェートア トコロドアジャ。

なぎ : N: sugakiwa sa, weNdanja su: aqde, takede,
siqbawa ikeN naqte, sogaN naqte aro:,
o:so:zjo sazunjazjo:teqte, onokogono ka-
taqtekowa, tegade kakidasitaNneja. N, te-
gade kakidasikowa sitaNne:. N, tegade ka-
kidasite, sokoga icibaN deazizjo:teqte. su-
gakino sita: miNna ikedaroazja no:.

ンー スガキワ サ、ウェンダニヤ スー アッデ、
タケデ、シップワ イケン ナッテ、ソガン ナッテ
アロー、オーソージョ サズニヤジョーテッテワ、
オノコゴノ カタッテコワ、テガデ カキダシタンネア。
ン、テガデ カキダシテ、ソコガ イチバン デアジジョーテッ
テ。スガキノ シター ミンナ イケダロアジャ ノー。

べん : he:.

ヘー。

なぎ : kedo:cute joazja.

ケドーツテ ヨアジャ。

べん : anjo?

アニョ ?

なぎ : sugakino sitoa.

スガキノ シトア。

べん : ...

・・・。

私が知っているまで、竹ぼうきだったよね。

ええ、竹ぼうき。

畳の上をはき、板の上をはき。

竹ぼうきだったよ。竹ではいたんだよ。この竹じゃないよね。この竹では結わないよ。これは悪いそうだよね。

大掃除の話をしようか。

え、むかしの大掃除？

(80) o:so:zjo? <o:so:zi-woで、問い合わせ返しやその返事にはヲ格の名詞が使用される。

あすは盆になるから大掃除をしましょうね。

あすは、七日前には、煤をはくといって、大掃除とはいわないなんだよ。煤をはくといって、あの、盆の七日にならぬうちに、煤をはかなくちゃ、といって、竹をヤマから刈ってきて(?)、ここを竹で、こんなふうにはくんだよ。それから。

薪でね、火を燃やして燃やして燃やしてね、まるで煤で、真っ黒な煤がこんなに1寸もたまるわけだろ。

それから、正月は、もう正月になるから、20日前にはかないと、正月になるといってね、正月の・・・・いまみたいにね、こんなに、だれも畳を敷いてはいないんだよ。ムシロだったんだよ、あの、ムシロ。その、マクサのムシロ。

うちではお父さんがね、これを作る人で、それで、これをしいて、みんな畳を、そうやって作ったばしだよ。

ああ、スガキはね、上には簀を編んで、竹で、下(尻)は水たまりになって、そんなふうになっているのを、大掃除をしなくちゃといっては、男が一緒になって、手グワでかきだしたよ。ん、手グワでかきだしたんだ。ん、手グワでかきだして、そこ(底?)がいちばんだいじだといって。スガキの下はみんな池だったよね。

ええ。

ケドーズといったじゃない。

なにを？

スガキの下を。

??

- なぎ : N:, hara, hasida anikano otereba.
べん : mukasiwa cubakjo moqde, miNna kokode hosite no, aburaN sitoamoNdara.
- 文司 : uno noa, mukasino koqkubano hanasjo so-doazja. kedo:zutoka, sugakitoka, okuzitokate ...
- べん : aNno hanasjo site ...
- なぎ : sugakjo!
- べん : cubakjowa no:, moqde.
- なぎ : su:ga:ki:, sugaki! mukasi bo:zjo sitoa tokoro. cjawaNjo araqtari, imo: kokuqtari, kome: toqdari sitoa tokoro, sugakite jozja, mukasiwa no:. manja koqkuba:te joni. sono sugakino hanasi.
- べん : he: sugaki. sugakiwa no:, mukasiwa no:, sugakiwa, sorewa no:, mukasiwa kogoani, uno, sude aqde, sugakiteqte no, kogoaN, iqkeNguria detoa tokori:, koko:, kame ie-toqte:, kokoniwa nagasiteqte, cjawaNjo aru: tokoro: kosje:te, se:kara, ureni, hokaniwa su: aqde, sogaN siteqte:, sokode sugakiteqte no:, anikoa sitoa tokorodoazja.
- しづ子 : :bo:zjo.
- べん : bo:zjo site no:, sogaasite. kogoaNdoa no:, noazurunabede, imoda sacumoa nite no:, njoageni, siodakiN site, he:kara, ju:mesiniwa noa, mugimesiteqte, woagome: cuqte no:, sori: irete, mugjo ninagarani, weNdea hurikakete, sogaNsute nite, mugimesiteqte, he:kara, sacumasiruteqte, soraga(81) ocu-keniwa sacumasiruni, sacumano harja(82) miso: irete nite, sacumoa kogoN kirideate, sacumada, imodacuqte, no.
- 文司 : omja: totoga kogaNda: ju: cuqte kite, bu-qtagirikomaNno:zjai.
- べん : dari:? ari:?
- 文司 : N:.
- べん : anjo?
- 文司 : jo:.
- べん : jo:?
- 文司 : jo: totoga siqkari cuqte kitoa, ki:, jo:.
- ンー、ハラ、ハシダ アニカノ オテレバ。
ムカシワ ツバキヨ モッデ、ミンナ ココデ ホシテ ノ、アブラン シトアモンダラ。
- ウノ ノア、ムカシノ コックバノ ハナショ ソドアジャ。ケドーズトカ、スガキトカ、オクジトカテ・・・。
- アンノ ハナショ シテ・・・。
- スガキヨ！
- ツバキヨワ ノー、モッデ。
- スーガーキー、スガキ！ ムカシ ボージョ シトアトコロ。チャワンヨ アラッタリ、イモー コクッタリ、コメー トッタリ シトア トコロ、スガキテヨジャ、ムカシワ ノー。マニヤ コックバーテヨニ。ソノ スガキノ ハナシ。
- ヘー スガキ。スガキワ ノー、ムカシワ ノー、スガキワ、ソレワ ノー、ムカシワ コゴアニ、ウノ、スデ アッデ、スガキテッテ ノ、コゴアン、イッケングリア デトア トコリー、ココー、カメ イエトッテ、ココニワ ナガシテッテ、チャワンヨ アルートコロー コシェーテ、セーカラ、ウレニ、ホカニワ スー アッデ、ソゴア シットッテ、ソコデ スガキテッテ ノー、アニコア シトア トコロドアジャ。
- ボージョ。
- ボージョ シテ ノー、ソゴアシテ。コゴアンドア ノー、ノアズルナベデ、イモダ サツモア ニテ ノー、ニヨアゲニ、シオダキン シテ、ヘーカラ、ユーメシニワ ノア、ムギメシテッテ、ヲアゴメー ツッテ ノー、ソリー イレテ、ムギヨ ニナガラニ、ウェンデア フリカケテ、ソゴアンシテ ニテ、ムギメシテッテ、ヘーカラ、サツマシルテッテ、ソラガ オツケニワ サツマシルニ、サツマノ ハリヤ ミゾー イレテ ニテ、サツモア コゴン キリデアテ、サツマダ、イモダツッテ ノ。
- オミラー トトガ コガンダー ユー ツッテ キテ、ブッタギリコマンノージャイ。
- ダリー？ アリー？
- ンー。
- アニヨ？
- ヨー。
- ヨー？
- ヨー トトガ シッカリ ツッテ キトア、キー、ヨー。

ああ、もう、箸やなにかが落ちれば。

むかしは椿をもいで、みんなここで干してね、油にしたもんだよ。

あのね、むかしの台所の話をしてるんだよ。ケドーズとか、スガキとか、オクジとかって。

なんの話をして・・・。

スガキ！

椿をはね、もいで。

スーガーキー！ スガキ！ むかし台所仕事をしたばしょ。茶碗を洗ったり、サトイモの皮をむいたり、米をといだりしたばしょ、スガキっていうじゃない、むかしはね。いまはコックバというけど。そのスガキの話。

ああ、スガキ。スガキはね、むかしはね、スガキは、それはね、むかしはこんなふうに、あの、簀で編んで、スガキといってね、こんなに、1間ぐらい出たところへ、ここを、カメをいれておいて、ここにはナガシといって、茶碗を洗うところを作つて、それから、あれに、ほかには簀を編んで、そんなふうにしてから、そこでスガキといってね、なにかをしたばしょだよ。

台所仕事を。

台所仕事をしてね、そんなふうにして。こんなね、縄つるナベで、サトイモやサツマイモをゆでてね、ニヨアゲに、塩ゆでにして、それから、夕飯にはね、ムギ飯といって、粟米をついてね、それをいれて、ムギをたきながら、上へふりかけて、そうやってたいて、ムギ飯といって、それから、サツマ汁といって、自分たちのおつゆにはサツマ汁に、サツマの中へ味噌をいれて煮て、サツマをこんなふうに切り出して、サツマだ、サトイモだといってね。

(81) soraga 単数はsoigaで、こちらは、自然ニ、オノズカラの意味でも使用される。

(82) harja: <hara-e

あなたはお父さんがこんな魚を釣ってきて、切って入れたじゃない。

だれ？ わたし？

ええ。

なに？

魚を。

魚を？

魚をお父さんがたくさん釣ってきた、・・・魚を。

べん : a:, zi:saNga jo: curi: no:, mikaredo:, arja, arja kirja:doaNte kaminNzjarara.

なぎ : mukasiwa jo: cuqte kuruto na:, buNcisaN, uno, haroa aketoadara. akete na, siqkari cuqte kuruto, haroa akete, miNna uno, harano hugjo, uri:wa kogaNdo: sarade, uri: haraiqpja tabero hitowa, tabesasero hito nakaqteija. aNmari mezurasikute. sogaNsute, hugjo aketoqt:, hugjo ake ... koki:(83) kaqte, hugjo akete, ciri:ni site, sogaNsute uroadara. dea:ciku site, dea:ciku site urutowa, adaN kitanaku site uro hitono ari, dea:ciku site uro hitono ... diaciku site uro hitonoga: moqte iqte boti:ga:(84) aqdaNmo siNneada:ru:, mekatano herineada:ru:. kitanaku site urua hitonoga: mekata-no heqte heqte, maruo:zoNsjodoazja. sogaN, sogaNka narare jo, mukasiwa. maNnogoa-ni uno, ukude dete(85).

べん : maNno goani kome: niNzjaroaNte no:, mukasiwa. mukasiwa mugidano woagometeq-teka sitarega. ka:, komewa tabarakara kawoadake. kunikarawa iqsecu kiwa sezu. tabarakara kaqte no:, soikara, naqke ... josoA(86) si: detoa sitowa, kamaboteqte(87) iqca(88) muraqte, sori: sjoqt: nadete. wareNsja: tabarano naqkejoNte, kamabu: muraqte no, sori: nadete cuqte, sogoasite, uno, nihja:ni su tokori:wa iqpe:haNbUN. mukasiwa niNzjarara. uno, hekara, tonarini no:, kodomodemo arutowa, koregarateq-te nirutowa, gaqko:i:(89) deru:teu, kogaN botamociN site no, sibaN kuruqde keru:te joNte, sogaNsute kerutowa, denagara, sono kodomoN ketoqt: derodoazja. kerutowa uresigaqte no, kuwodoazja. sizualndo: iteqte, cucu. soide mukasiwa no, uno, kunikarawa kozu. heikara, kulinogoa kawowa sjokunasi. simadeka miNna ... sitoa ... cubakiNsja:jowa no, aburoa siqkari siboq-te, sori: miNna kuwarodara(90), sono aburowa. waga edewa, waga ojano noa, aburasiboridaroaga, sono, nibaNmade ketoqt:, saNbAnjo jasete, kocukijoseteqte:wa, sori: siboraro: ku:ga jokezjo:teqte, kuwaro moNdara. ga, maNnogowani urikea:wa naka-roazja, abura:wa.

文司 : uno, nja:eNsja:wa(91) adaN site sitaroa?

べん : e:?

文司 : nea:eNsja:wa adaN sitaroa? gocisoNsja: wa.

ア、ジーサンガ ヨー ツリー ノー、ミカレドー、アリヤ、アリヤ キリャードアンテ カミンジャララ。

ムカシワ ヨー ツッテ クルト ナー、ブンチサン、ウノ、ハロア アケトアダラ。アケテ ナ、シッカリ ツッテ クルト、ハロア アケテ、ミンナ ウノ、ハラノ フギョ、ウリーワ コガンドー サラデ、ウリー ハライッピヤ タベロ ヒトワ、タベサセロ ヒト ナカッティヤ。アンマリ メズラシクテ。ソガンシテ、フギョ アケトッティー、フギョ アケ... コキー カッテ、フギョ アケテ、チリーニ シテ、ソガンシテ ウロアダラ。デーアチク シテ、デーアチク シテ ウルトワ、アダン キタナク シテ ウロ ヒトノ アリ、デーアチク シテ ウロ ヒトノ ... ディアチク シテ ウロ ヒトノガー モッテ イッテ ボティーガー アッダンモ シンネアダールー、メカタノ ヘリネアダールー。キタナク シテ ウルアヒトノガー メカタノ ヘッテ ヘッテ、マルオーグンショドアジャ。ソガン、ソガンカ ナラレ ヨ、ムカシワ。マンノゴアニ ウノ、ウクデ デテ。

マンノ ゴアニ コメー ニンジャロアンテ ノー、ムカシワ。ムカシワ ムギダノ ヲアゴメテッテカ シタレガ。カ一、コメワ タバラカラ カヲアダケ。クニカラワ イッセツ キワ セズ。タバラカラ カッテ ノー、ソイカラ、ナッケ... ヨソア シー デトア シトワ、カマボテッテ イッチャ ムラッテ、ソリー ショッティー ナデテ。ワレンシャー タバラノ ナッケヨンテ、カマブー ムラッテ ノ、ソリー ナデテ ツッテ、ソゴアシテ、ウノ、ニヒヤーニ ストコリーワ イッペーハンブン。ムカシワ ニンジャララ。ウノ、ヘカラ、トナリニ ノー、コドモデモ アルトワ、コレガラテッテ ニルトワ、ガッコーアイ デルーテウ、コガン ボタモチン シテ ノ、シバン クルッデ ケルーテ ョンテ、ソガンシテ ケルトワ、デナガラ、ソノ コドモン ケトッティー デロドアジャ。ケルトワ ウレシガッテ ノ、クヲアジャ。シズアンドーイッテ、ツツ。ソイデ ムカシワ ノ、ウノ、クニカラワ コズ。ヘカラ、クニノゴア カヲワ ショクナシ。シマデカ ミンナ ... シトア... ツバキンシャーヨワ ノ、アプロア シッカリ シボッテ、ソリー ミンナ クワロダラ、ソノ アプロワ。ワガ エデワ、ワガ オヤノ ノア、アブラシボリダロアガ、ソノ、ニバンマデ ケトッティー、サンバンヨ ヨセテ、コツキヨセトッテワ、ソリー シボラロー クーガ ヨケジョーテッテ、クワロモンダラ。ガ、マンノゴワニ ウリケアーワ ナカロアジャ、アブラーワ。

ウノ、ニヤーエンシャーワ アダン シテ シタロア?

エー?

ネアーエンシャーワ アダン シタロア? ゴチソン シャーワ。

ああ、じいさんが魚を釣りにね、歩いたけど、私は、
私はきらいだから食べなかったよ。

むかしは魚を釣ってくるとね、文司さん、あの、腹をあけたんだよ。あけてね、たくさん釣ってくると、腹をあけて、みんなあの、腹の内蔵を、あれをはこんな皿で、あれを腹一杯食べる人は、食べさせる人いないそうだよ。あんまり珍しくて。そんなふうにして、内蔵をあけてから、内蔵をあけ・・・ウロコを落として、内蔵をあけて、きれいにして、そうやって売ったんだよ。きれいにして、きれいにして売ると、なにしろきたなくして売る人があり、きれいにして売る人が(あり、)・・・きれいにして売る人のところにもっていって、魚屋?のところへ、どうにもしないだろう、目方がへらないだろう。きたなくして売った人のは目方がへってへって、まる大損するんだよね。そんなふうに、そんなふうになったよ、むかしは。いまみたいにあの、あそこにいって?。

いまのように米をたかなかつたからね、むかしは。むかしはムギだの粟米といってやったが。それから、米はたんばかり買っただけ。クニからはいっさい来はしないし。たんばかり買ってね、それから、ない・・・手伝いをしにいった人は、カマボ(鎌穂)といって、1把もらって、それを背負ってきて、糲を落として。私なんかたんばかり、カマボをもらってね、それを糲を落としてついで、そうやって、あの、2杯にするところへは1杯半分。(それしか?)むかしは炊かなかつたよ。あの、それから、となりにね、子どもでもいると、この子の分にといって炊くと、学校へ行くという、こんなふうにばた餅にしてね、葉っぱにくるんでくれてやるというから、そうやってくれてやると、行きながら、その、子どもにやってから行くんだよ。やるとうれしがってね、食うんだよ。(私の娘を)シズねえさんといって、よく。それでむかしはね、あの、クニからは来なくて。それから、クニのを買うのは知らないし。島でみんな・・した・・椿なんかをはね、油をたくさんしぶって、それをみんな食ったんだよ、その油を。うちでは、うちの親がね、油しぶりだったけど、その、2番までくれてやって、3番を集めて、かき集めては?それをしぶったのを食うのがいいんだといって、食ったもんだよ。だけど、いまのように売り買いはなかったよね、油をは。

あの、苗植えなんかはどうやつたの?
え?

苗植えなんかはどうやつたの? ごちそうなんかは。

(83) koki: <koke-wo

(84) boti:ga: <boti:-gara。ボティーは魚屋か。

(85) ukude dete 民謡の歌詞にも、デテ ハルヤマデ(春山へ行って)がある。デ格で行き先をあらわす用法か。

(86) josoa <josa-wo

(87) kamabo 鎌穂。稻刈りを手伝ったときに手間賃としてもらってかえった。

(88) ijcja iciwaからの変化だが、促音を挿入して拍数をあわせている。2把はnija。

(89) gaqko:i: 長い母音おわりの名詞のへ格はiが長音化する。青ヶ島ではさらに強化され、ri:となる。

(90) kuwarodara <kuwi-aro-ni-te-aro-wa。現在ではさらに融合して、kuwoadara。

(91) nja:eNsja:wa <nae-ire-no-sae (?) -wa

べん : neai:(92) derowa no, neajo jero tokiniwa no:, tanoqde miNna, sogaN, derutowa, kogoaNdoa ohaqcide mesjo sasaqde no, oqcu-keteqte moqte derodoazja, hirumesini. hosuto, miNnade dete, neajo je: no:, usimi: (93) moqte iqte, tabaroa cukuqte, sogoaN-site. he:kara, cjasiniwa imoto sacumoa nite, sogoasite, kogoad: kagode sjooqte moqte dete no:, sogoasite sitoamoNdara. ka:, karo tokiniwa no:, mo, sogoasite karo tokiNmo sitaredo:, hirumesjowa nite moqte dete, kamabuteqte, kogoaN juqtemiNnaN sjowe: toadoazja. wareNsja:wa kamabu: muraqte muraqte no, siNjomonoD(94), aNnjomo na kanakado:… sorede kuninogowa(95) iqse-cu kawazuN to:rowadara(96).

なぎ : hiqkasurara. uno, kawazuN to:roazjo:te jutowa.

文司 : soregaka jokedare.

なぎ : soremo joqkedoaga.

しづ子 : geNsizideano hanasideka are.

なぎ : wara koNdo:zi:te(97) juwa sjokaroaga, do-no koNdo:zi:dakano. koNdo:zi:te jo sitowa sjokarara.

べん : koNdo:zi:te jo sitowa no:, ha, koN:goN na-qte, kogoa naqte miqciga(98), ukuno sagamici kogaN sitoqti: sjaNmjo(99).

なぎ : waga eN arara, sonositowa.

べん : koNdo:zi:te juto o: anjo sjo!(100) soke: sjaNmjo otosoto waga sjowonite(101) jutowa.

なぎ : wara waga eni aroaNteka sjokega.

べん : soikara no, uno sikoheasi:doNne:no(102) jaketoe tokinja ….

なぎ : sorewa harja waga bo:ku naroa tokideka aNnea.

べん : koNdo:zi:te juto … kazidaqti:ja, sjokuneaka:te juto dokodaro:te joNte sikoheasi:doNne:doazjate jararja(103), tacuemoziga edoazjate jutowa, N: oreqa iqtatomo tomo (104) kotowa dekozu:teqte no:, sogaN naqte.

なぎ : wara no, sono, koNdo:zi:ga waga ede bjo: bu: haqte arara.

ネアイ デロワ ノ、ネアヨ イエロ トキニワ ノー、タノッデ ミンナ、ソガン、デルトワ、コゴアンドア オハッチデ メショ ササッデ ノ、オツツケテッテ モッテ デロドアジャ、ヒルメシニ。ホスト、ミンナデ デテ、ネアヨ イエー ノー、ウシミーモッテ イッテ、タバロア ツクッテ、ソゴアンシテ。ヘーカラ、チャガシニワ イモト サツモア ニテ、ソゴアシテ、コゴアドー カゴデ ショッテ モッテ デテ ノー、ソゴアシテ シトアモンダラ。カー、カロ トキニワ ノー、モ、ソゴアシテ カロ トキンモ シタレドー、ヒルメショワ ニテ モッテ デテ、カマブテッテ、コゴアン ユッテ ミンナンショウエートアドアジャ。ワレンシャーワ カマブームラッテ ムラッテ ノ、シンヨモンデ、アンニヨモ ナカナカドー…。ソレデ クニノゴワ イッセツ カワズン トーロワダラ。

ヒッカスララ。ウノ、カワズン トーロアジョーテユトワ。

ソレガカ ヨケダレ。

ソレモ ヨッケドアガ。

ゲンシジデアノ ハナシデカ アレ。

ワラ コンドージーテ ユワ ショカラアガ、ドノ コンドージーダカノ。コンドージーテ ヨ シトワ ショカララ。

コンドージーテ ヨ シトワ ノー、ハ、コンーゴンナッテ、コゴア ナッテ ミッチガ、ウクノ サガミチ コガン シットティー シャンミョ。

ワガ エン アララ、ソノシトワ。

「コンドージー」テ ユト 「オー」「アニヨ ショ! ソケ シャンミョ オトソト ワガ ショヲニ」テ ユトワ。

ワラ ワガ エニ アロアンテカ ショケガ。

ソイカラ ノ、ウノ シコヘアシードンネーノ ヤケトア トキニヤ…。

ソレワ ハリヤ ワガ ポーク ナロア トキデカ アンネア。

「コンドージー」テ ユト … 「カジダッティーヤ、ショクネアカ」テ ユト 「ドコダロー」テ ョンテ 「シコヘアシードンネードアジャ」テ ヤラリヤ、「タツエモジーガ エドアジャ」テ ユトワ、「ンー オレガ イッタトモ トモ コトワ デコズ」一テッテ ノー、ソガン ナッテ。

ワラ ノ、ソノ、コンドージーガ ワガ エデ ビョーブー ハッテ アララ。

苗植えに行くのはね、苗を入れるときにはね、頼んでみんな、そんなふうに、いくと、こんなお櫃で飯を頭にのせてね、(ご飯を)山のように押し詰めてもっていくんだけよ、昼飯に。すると、みんなでいって、苗を入れにね、牛をもっていって、たんぽを作って、そうやって。それから、茶菓子にはサトイモとサツマイモをゆでて、そうやって、こんな籠で背負ってもっていってね、そうやってやったもんだよ。それから、刈るときはね、も、そうやって刈るときにもやったけど、昼飯をは炊いてもっていって、カマボといつて、こんなふうに結ってみんなに背負わせたんだよ。私なんかはカマボをもらってもらってね、結婚したばかりで、なにを(するの)もなかなかかな。。。それでクニのをいっさい買わないでとおったんだよ。

- (92) neai: <nae-ire-e
- (93) usimi: <usime-wo
- (94) siNjomoNde 新世物デ
- (95) kuninogowa <kuni-no-ga-wo
- (96) to:rowadara <towori-aro-ni-te-aro-wa

わすれたよ。あの、買わないでとおったというと。

それがいいんだよ。

それもいいんだけど。

原始時代の話だよ。

私は近藤じいというのをは知っていたけど、どの近藤じいだかね。近藤じいという人は知っていたよ。

- (97) koNdo:zi: 近藤重蔵の息子の富蔵 (1805-1887) で、1827年八丈島に流罪となるが、赦免ののち八丈にもどり、この地で一生をおえる。

近藤じいという人はね、もう、腰曲がりになって、こんなになって歩いたものだけど、あそここの下り坂?。。。こうやってシラミを。。。

- (98) miqciga <miki-si-gaで、アリをともなわないキ過去形。
- (99) sjaNmjo <sirami-wo

うちにいたよ、その人は。

「近藤じい」というと、「おー」「なにをしてるの! そこへシラミを落とすと私につくのに!」というと。

- (100) anjo sjo! 疑問詞疑問文で連体形終止。注意の用法。
- (101) sjowoni 背負ウ(ノ)ニ。

私はうちにいたから知っているよ。

それからね、あの、ヒコヘイアシーどのの家が焼けたときには。。。

- (102) sikoheasi:doNne:no ヒコヘイ (?) 兄殿ノ家ノ

それはもう私が大きくなったときだよ。

「近藤じい」というと、・・・「火事だそうだよ、知らないかい」というと、「どこだろう」というから、「ヒコヘイアシーどのの家だよ」といったら? 「タツエモじいの家だよ」というと、「んー、俺がいっても消えることはできず」といってね、そうやって。

- (103) jararja <ihw-i-ari-are-ja
- (104) tomo これは自動詞。本来なら他動詞のtomasoが使用されるべきところ。

私はね、その、近藤じいがうちで屏風をはっていたよ。

- べん : sorega sono, koNdo:zi:ga micunede maro-baqti:ga, koNdo:zi:ga kozjo:te jowa micu-neno hamani arozja. aroazja, sjotenja. ソレガ ソノ、コンドージーガ ミツネデ マロバッティーガ、コンドージーガ コジョーテ ヨワ ミツネノ ハマニ アロジャ。アロアジャ、ショテニヤ。
- なぎ : mago, urja. マゴ、ウリヤ。
- べん : he:? ヘー?
- なぎ : urewa mago. ウレワ マゴ。
- べん : magowa magode beci. マゴワ マゴデ ベチ。
- なぎ : misaobawa mago. misaobadaroazja? ミサオバワ マゴ。ミサオバダロアジャ?
- 文司 : manja kunidakana. マニヤ クニダカナ。
- べん : misaobaga ko … waga ino tonariN suqde aroazja. ミサオバガ コ …… ワガ イノ トナリンスッデ アロアジャ。
- 文司 : umecuzihidanokamiwa sjoku ozjaranai? ウメツジヒダノカミワ ショク オジャラナイ?
- べん : he:? ヘー?
- 文司 : umecuzi. ウメツジ。
- べん : umecuzidonowa sjokunaqkja. wagawa(105) sjokunakeNka maruboadare. ウメツジドノワ ショクナッキヤ。ワガワ ショクナケンカ マルボアダレ。
- なぎ : sorja waga otoqcuaNsja:ga … . ソリヤ ワガ オトツツアンシャーガ …。
- べん : sono, umecuzidonono hakawa kokoni aroga, uno, waga tetewa no, dete umecuzidononarowaqtiga, miNna. 「konojowa nocini sjakasjaN hiqkurikea:rojoNte mitoke」:te osjararaqti:ga, hoNtoN hiqkurikea:roada:konea:da kunino hitono ozjaqte, sasiNjotoqte moqte ozjaroadara. ソノ、ウメツジドノノ ハカワ ココニ アロガ、ウノ、ワガ テテワ ノ、デテ ウメツジドノン ナロワッティーガ、ミンナ。「コノヨワ ノチニ シャカシャン ヒックリケアーロヨンテ ミトケ」一テ オシャララッティーガ、ホントン ヒックリケアーロアダ。コネアーダ クニノ ヒトノ オジャッテ、サシショ トッテ モッテ オジャロアダラ。

それがその、近藤じいが三根で死んだそうだが、近藤じいの子だというのは三根の浜にいるよね。いたよね、まえには。

孫、あれは。

え？

あれは孫。

孫は孫で別。

ミサおばは孫。ミサおばだったろ？

いまはクニかな。

ミサおばの子・・・うちのとなりに住んでいたよね。

梅辻飛騨の守は知らないですか？

え？

梅辻。

梅辻どのは知らないよ。・・・知らない・・・死ん (105) wagawa これはwagaのいい間違いか。二重主格にとることはできない。

それはうちのお父さんなんかが・・・。

その、梅辻どとの墓はここにあるけど、あの、うちのお父さんはね、行って梅辻どのに習ったそうだけど、みんな。「この世はのちに逆さにひっくり返るから見ておけ」とおっしゃったそうだが、ほんとうにひっくり返った・・・。このあいだクニの人がいらっしゃって、写真を撮ってもっていらっしゃったんだよ。

(かねだ あきひろ・千葉大学留学生センター助教授)